

Aグループ 話題提供

多様な働き方支援



朝来市 産業振興部経済振興課

朝来市の産業と経済

産業

経済

主要産業 金属製品製造業
食料品製造業

特産品 バネ、岩津ねぎ、黒大豆
緑茶、紅茶、清酒

観光 竹田城跡 生野銀山
神子畑選鉱場
白井大町公園

事業所数 1,727事業所

製造品出荷額 781億円

粗付加価値額 359億円 ※1

第1次産業 (農業・林業・水産業など) 5.8% (6.8%)

第2次産業 (製造業・建設業・電気・ガス業など)
29.1% (30.4%)

第3次産業 (1次産業2次産業にも分類されない産業)
64.4% (62.2%)

※1 粗付加価値額・・・売上高から原材料費や仕入原価などの変動費を差し引いたもの
()は22年国勢調査

市内経済が危機的状況に

全国の様況

- ・リーマンショックによる不況
- ・超円高
- ・東日本大震災

朝来市の状況

- ・優良企業の相次ぐ撤退
（平成22年～平成25年にかけて500名余りが離職）
- ・竹田城跡への観光入込客数が2万人→24万人に急増→現在15万人



- ・場当たりのな経済施策
- ・経済、産業の現状も漠然とした把握のみ

計画的に経済振興施策を進めるため**経済振興課**を設置し**朝来市経済成長戦略** を策定

朝来市経済成長戦略【前期】 平成26年度 → 平成30年度

重点戦略1: 観光インパクトを活かした独自産業の創出

竹田城跡・城下町にぎわいアッププロジェクト
観光資源ネットワーク化プロジェクト
観光関連産業活性化プロジェクト

重点戦略2: エコノミックガーデニングの推進（地域の企業を育てる）

産業支援機能充実・強化プロジェクト
企業立地推進プロジェクト
キャリア教育、人材確保・育成支援推進プロジェクト

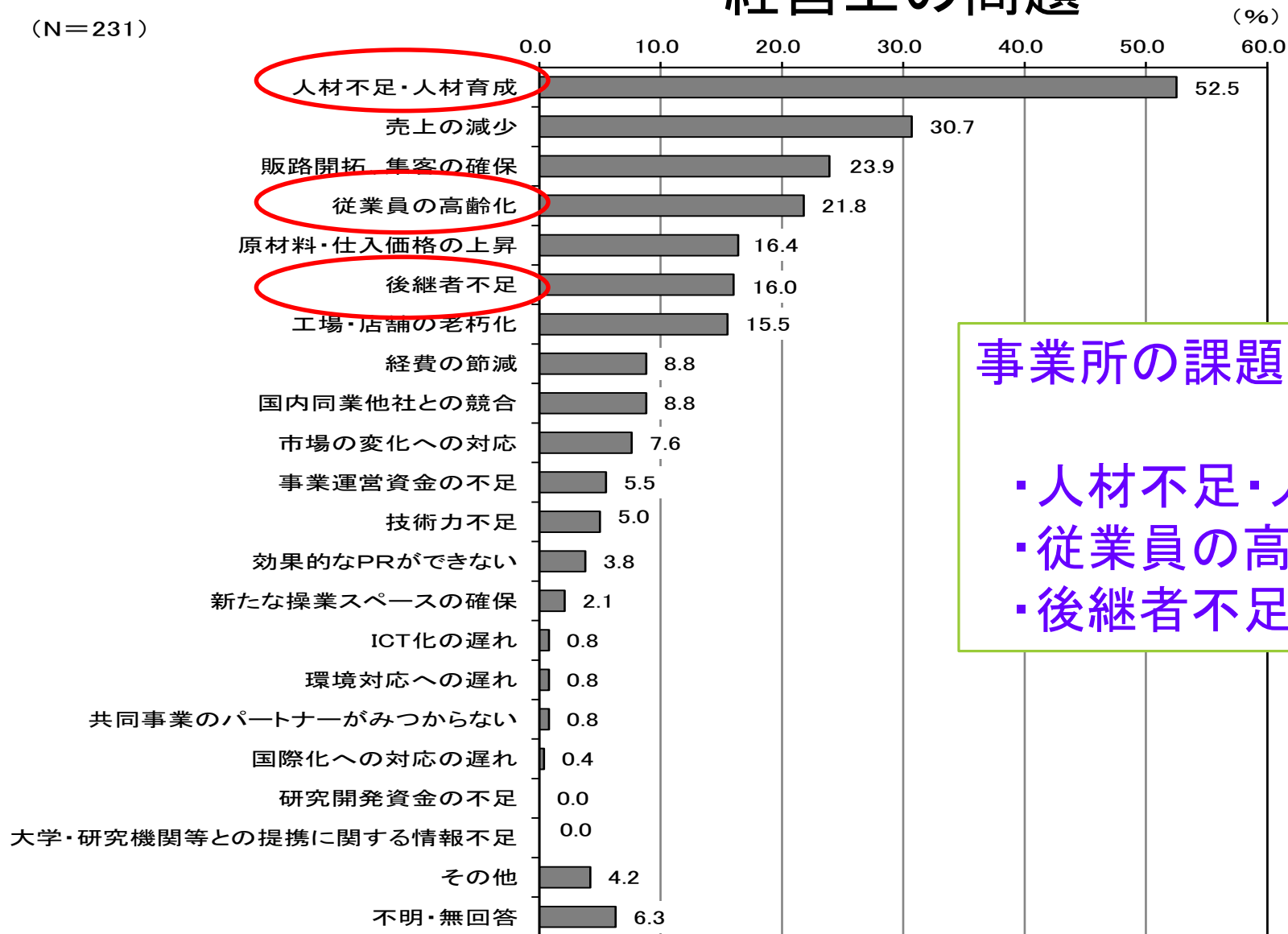
重点戦略3: 農林産物のブランド化

農産物ブランド化・6次産業化推進プロジェクト
木質バイオマス利用促進プロジェクト

事業所アンケート (H30調査)

(N=231)

経営上の問題



事業所の課題

- ・人材不足・人材育成
- ・従業員の高齢化
- ・後継者不足

重点戦略：朝来市で働く

若者へ魅力発信プロジェクト
生応援プロジェクト
みんなが働くプロジェクト

重点戦略：朝来市で稼ぐ

エコノミックガーデニング推進プロジェクト
市内消費喚起プロジェクト
事業継続化プロジェクト
創業支援プロジェクト

重点戦略：朝来市を活かす

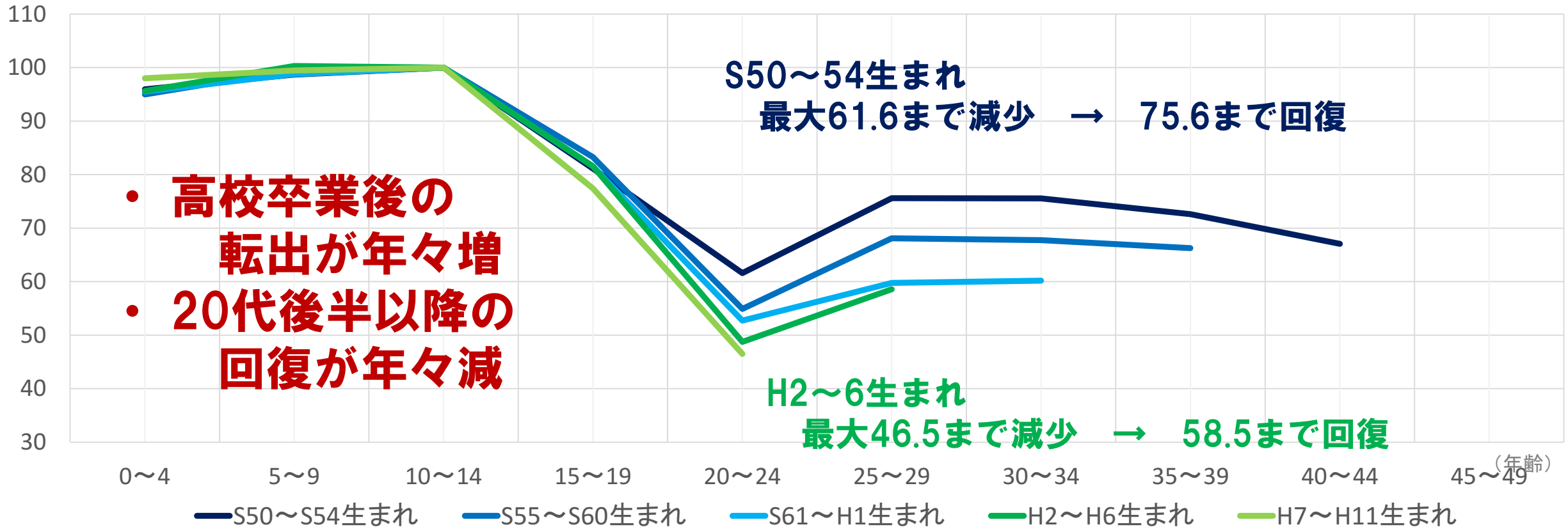
観光地経営プロジェクト
儲ける農業プロジェクト

朝来市の人口動態の現状

(高校卒業後の転出とその後の転入の状況)

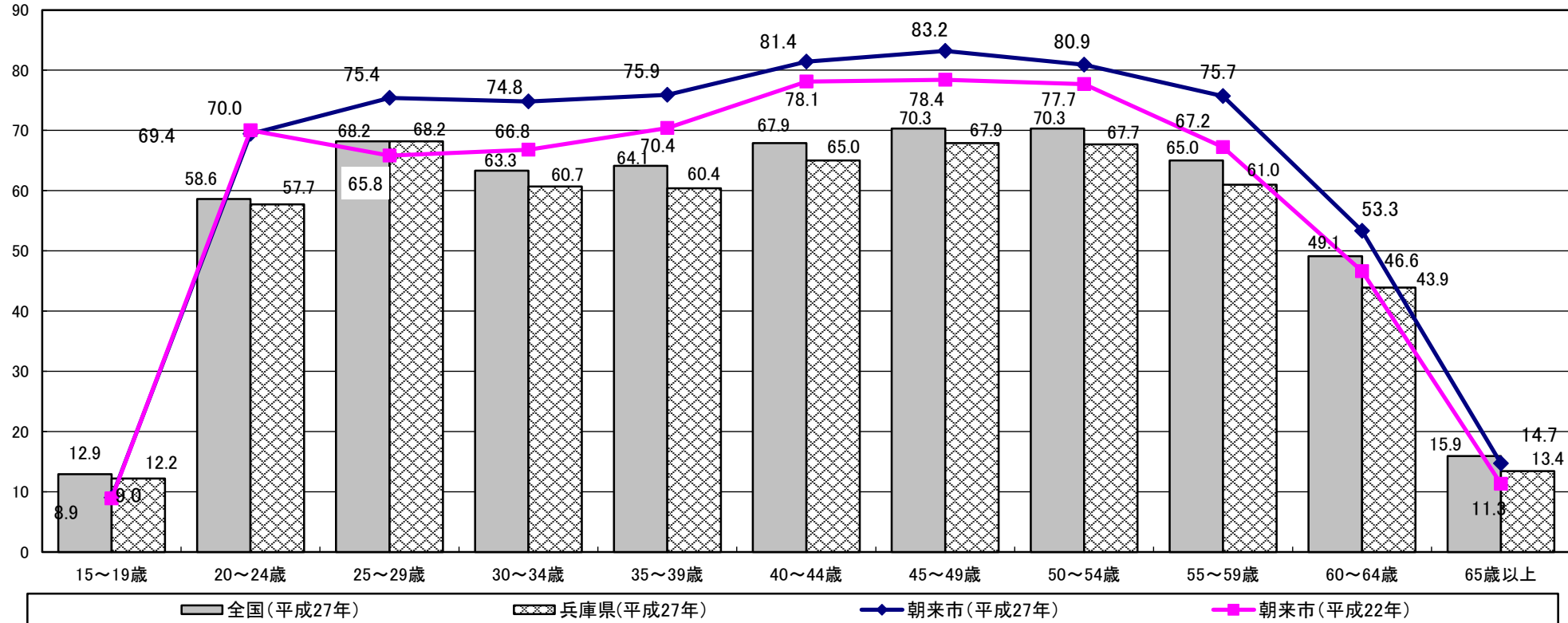
10～14歳までの人口を100としたときの人口の推移

(国勢調査データを使用)



■朝来市・兵庫県・全国の女性の年齢5歳階級別 就業率

(%)



資料：国勢調査（両年10月1日）

朝来市内の高校と連携した取組み

【地域で活躍する大人とつながり主体性を育む取組み】

- **キャリアトークカフェ**

多様な大人の考え方や仕事に触れる対話の場。



朝来市内の高校、市内事業所と連携した取組み

【地域で活躍する大人とつながり主体性を育む取組み】

- ASAGOiNGゼミU-18 しごとゼミ
職場を訪問し、企業や仕事の魅力に触れる。



実践型インターンシップ

【企業等とつながり、魅力を感じ、主体性を育む取組み】

• 市内企業への インターンシップ

インターンシップを通して、
企業、まちの魅力を感じながら、
「しごと」「朝来市での暮らし」
を考える機会をつくりUターン
につなげる。



公立福知山大学等と連携したUIIターン促進

【朝来市、福知山市、丹波市及び各市内企業と連携した取組み】

- 3市の企業による
キャリアセミナー

3市の企業と学生のマッチングを
図る機会を創出し、圏域内の企
業の魅力を知り、若年層の定着
につなげる。



企業求人情報発信の取組み

【但馬地域3市2町の企業が連携した取組み】

- 兵庫県北部合同企業
説明会（但馬地域70社参加）

大学等進学を機に都市部に流出した若者のUターンを促すため、毎年、大阪市（グランフロント大阪）で開催。



「ジョブサポあさご」による就職支援

【朝来市無料職業紹介所をH27開設】



あさご暮らしで仕事をさがす

ジョブサポあさご

＼ スマホからも簡単にアクセス可能 ／



会員
登録制

朝来市近隣事業所への就職を希望する方を支援。
サイトでは、朝来市からの通勤圏域の求人および企業情報
就活・イベント情報を発信。キャリアコンサルタント資格を有する
雇用専門員が就職相談を行う。(予約制)

奨学金奨励事業所への支援

- 朝来市奨学金返還応援企業支援事業

従業員の奨学金返済負担軽減制度を設けている市内企業、個人事業者に対して、支給額の一部を補助。(市内登録事業者10事業所)



市内登録企業の声

- ・従業員の会社への愛着が増した
- ・離職率の低下につながる
- ・採用時のPRポイントになる

女性や高齢者等の働き方に合わせた就労環境 づくりの取組み

• 朝来市女性活躍促進事業(令和元年度～)

1. 市内事業所における女性の活躍、就労の状況等
リサーチ
2. 経営者・人事担当者向けセミナーの実施
3. 子育て中の女性の就労に関する啓発及び就労意識
の醸成に向けた子育て中の女性向けセミナーの実施
4. 上記の1.2.3を踏まえマッチングイベントの開催



再就職等を希望する女性への支援

「女性のなやみ相談」(毎月第2水曜日)

フェミニストカウンセラーによる悩み相談

「女性のためのチャレンジ相談」<無料:個別相談>

女性の相談員が再就職・起業・資格などの相談についてアドバイス



出張！女性のための働き方セミナー」<無料:少人数セミナー>

<テーマ>

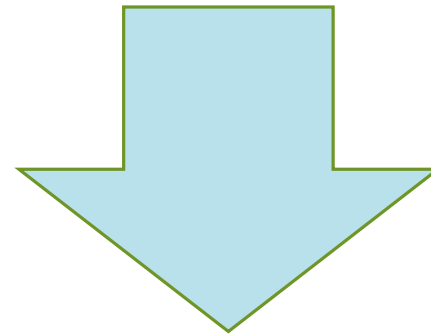
H29「子育てママのマネープラン ～将来に必要なお金はいくら？～」

H30「私らしい働き方を考えよう～5年後輝くためのライフプラン～」

R 1「初めての起業～起業のきっかけと方法を知ろう！～」10/23実施

起業に向けた支援施策

- 朝来市にぎわい創出事業（平成23年度～）
- 朝来市和田山駅前活性化事業（令和元年度～）



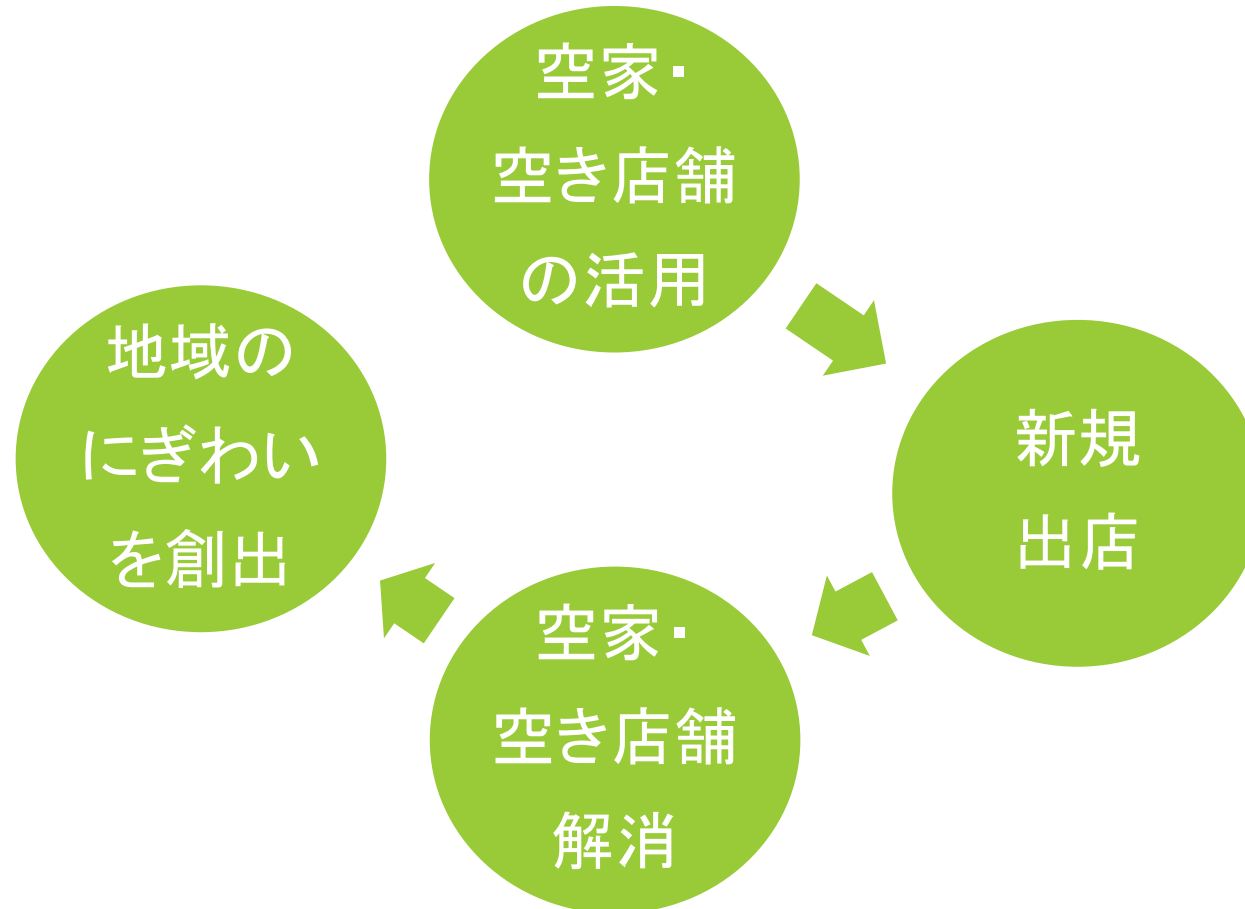
市内の空家・空き店舗を活用した新規出店

空家・空き店舗の件数

	平成20年	平成25年	増減
全国	7,567,900	8,195,600	+627,700
兵庫県	336,200	356,500	+20,300
朝来市	2,440	2,510	+70

住宅土地統計調査より

にぎわい創出事業のスキーム



にぎわい創出事業の活用事例①

店舗名：MOMIJI(飲食サービス業)

開店日：令和元年7月16日



自分の店を
持ちたい！

にぎわい創出事業の活用事例②

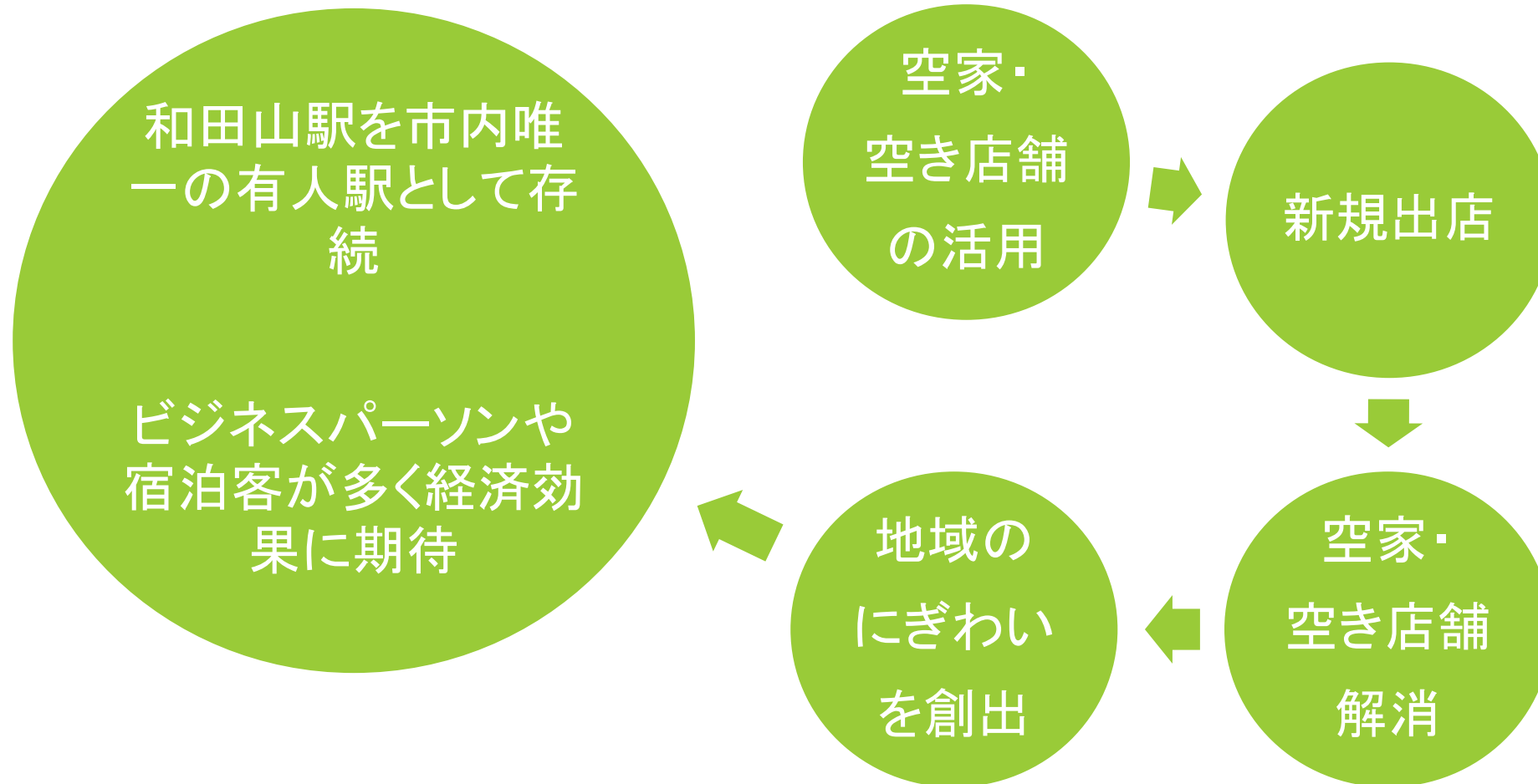
店舗名：常来園（飲食サービス業）

開店日：平成31年3月18日



父の味を
広めたい！

和田山駅前活性化事業のスキーム



にぎわい創出事業と 和田山駅前活性化事業の違い

	にぎわい創出事業	和田山駅前活性化事業
対象地域	朝来市内全域	和田山都市計画用途地域の 近隣商業地域のうち 和田山駅前地域
補助金額等	補助額: 最高180万円 補助率: 2分の1	補助額: 最高360万円 補助率: 3分の2

※上記以外の要件等は同じ

和田山駅前活性化事業の活用事例

店舗名：令和（飲食サービス業）

開店日：令和元年7月16日



地域の方に
憩いの場を
提供したい！

あさご創業塾の開催

朝来市商工会と連携して実施

朝来市の創業支援事業計画に
基づき中小企業診断士の講義を受け
創業に必要な知識を習得する

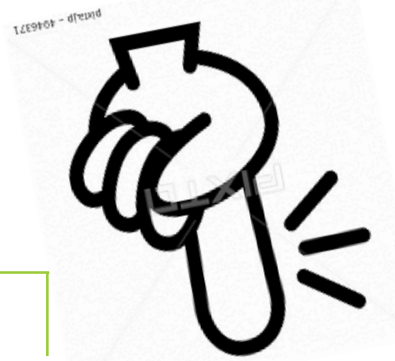
H27～H30 創業支援者 33名
(内創業者 10名)

令和元年度 11月6日、13日、20日、27日
毎週水曜日に開催



今日、一緒に考えて欲しいのは…コレ！

重点戦略：朝来市で働く



若者へ魅力発信プロジェクト

生活応援プロジェクト

みんなが働くプロジェクト

これからの仕事の原動力となるのは、若者や女性です。

本市では、若者の回帰を期待して高校生に対するイベントなどを実施していますが、各企業は若い労働力の確保に苦慮しています。なお、近年は、起業に興味を持つ若者も増えてきています。

さらに、働き盛りの女性は子育て盛りでもあったり、まだまだ家事は女性が主流と言う考えが根強く残っていることから働きたいけど働けないという女性の貴重な労働力のロスに繋がっています。

そこで、みなさんの声をお聞かせください。

みんな、とりわけ「若者や女性」が朝来市でやりがいを持って働くことができる環境・働きやすい環境を作るにはどうすれば良いでしょうか？